

# 新型コロナウイルス感染症 対策検討協議会説明資料

(検証事項説明資料)

	(頁)
◎保育施設の登園者の決定方式について .....	1

令和2年（2020年）10月8日

こども育成部

## ◎検証項目 保育施設の登園者の決定方式について

### 1 検証の目的

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本市では保育施設利用者に登園自粛を要請しましたが、今後想定される感染拡大局面に備えるため、より有効な対策を講じることを目的とします。

### 2 検証する方式

#### (1) 登園自粛要請

市が保護者に対し、自主的な登園自粛をお願いする方式で、職種等を限定せず自粛をお願いする方法と、職種等を限定して自粛をお願いする方法がある。

#### (2) 施設運営者による登園自粛要請

各施設運営者が保護者に対し、各施設の基準により登園自粛をお願いする方式。

#### (3) 市による登園許可制

市が、職種等を限定し登園者を決定する方式。保育園は原則休園とし、保育を希望する対象保護者から申出書等の提出を受け、市が登園可否の承認をする。

### 3 検証方法

近隣や同規模の他都市の状況を調査し、それぞれの利点と課題を分析しました。

#### 4 他都市の状況（近隣9市、中核市33市）

採用方式	自治体数
(1) 登園自粛要請 (うち、職種等を限定した自治体)	37 (12)
(2) 施設運営者による登園自粛要請	0
(3) 市による登園許可制	4

※登園自粛を行わなかった自治体 1

#### 5 各方式の利点と課題

##### (1) 登園自粛要請方式

###### ・利点

各家庭の事情（祖父母の協力や職場の休み易さ、経済状況など）と、感染リスクを考慮したうえで、最終的には保護者が選択できるため市民の納得感があり、市民生活への影響が少ない。

職種の限定を行うことで、保護者が職場に休暇を申請し易くなる。

###### ・課題

強制力がないため、保護者が要請に応えず登園者が減らなければ、感染拡大リスクが高まる。

保護者により受け止め方が異なるため、効果に差がでる。

限定される職種の解釈が施設によって異なり、施設によって効果に差がでる。

## (2) 施設運営者による登園自粛要請

- ・利点

各施設がそれぞれの事情（保育士の確保など）に合わせて自粛の判断が可能。

- ・課題

強制力がなく、防止効果が不透明。保護者が施設の判断に対して不満を持ち、今後の保育施設の運営に支障を来す恐れがある。

## (3) 市による登園許可制

- ・利点

必要最小限の登園となるため、感染拡大防止効果が高い。

原則休園となるため、保護者が職場に休暇を申請し易い。

- ・課題

許可制とした場合、許可基準を明らかにする必要があるが、保育を必要とする家庭の状況は様々であり、厳格に運用すると真に必要な方が利用できなくなる恐れがある。一方で、弾力的に運用すると、不公平な取扱いになったり、制度自体が効果を発揮しない恐れがある。

保護者のストレスや虐待リスクの増加が懸念される。

## 6 今後の方針

現状では、(1)の方式が感染拡大リスクを減らし、市民への影響も少なくすむ最もバランスの良い方法であると考えられるため、原則、登園自粛要請を行うこととします。

ただし、要請に応じてくれる方が少なく、感染予防の効果が期待できない場合や、感染リスクが非常に高い状況になった場合には、近隣自治体との連携を考慮したうえで(3)の方法へ移行することを検討したいと考えています。

## 7 他都市の状況内訳

種別	No.	都市名	(1) 登園 自粛要請	(うち職種 等限定)	(2) 施設運 営者による登 園自粛要請	(3) 市に よる登園許 可	制限なし
一	一	横須賀市	○	(○)			
近 隣 市	1	横浜市	○	(○)			
	2	川崎市	○				
	3	平塚市	○	(○)			
	4	鎌倉市	○	(○)			
	5	藤沢市	○	(○)			
	6	小田原市	○				
	7	茅ヶ崎市	○				
	8	逗子市	○	(○)			
	9	三浦市	○				
中 核 市	10	八戸市					○
	11	郡山市	○				
	12	いわき市				○	
	13	前橋市	○				
	14	高崎市	○				
	15	川越市	○				
	16	川口市	○				
	17	越谷市				○	
	18	船橋市	○	(○)			
	19	富山市	○				
	20	金沢市	○	(○)			
	21	福井市	○				
	22	甲府市	○				
	23	豊橋市	○				
	24	岡崎市	○				
	25	豊中市	○	(○)			
	26	高槻市	○	(○)			
	27	姫路市	○				
	28	明石市				○	
	29	奈良市				○	
	30	和歌山市	○				
	31	鳥取市	○				
	32	松江市	○				
	33	倉敷市	○				
	34	呉市	○	(○)			
	35	高松市	○				
	36	高知市	○				
	37	久留米市	○				
	38	長崎市	○				
	39	佐世保市	○	(○)			
	40	大分市	○				
	41	鹿児島市	○				
	42	那覇市	○	(○)			
			合計 (42市中)	37	(12)	0	4